

8: 骨髄異形成症候群(MDS)【成人】

1. WG メンバーリスト

氏名	所属	診療科
責任者 石山 謙	金沢大学附属病院	血液内科
石川 隆之	神戸市立医療センター中央市民病院	血液内科
岡本 真一郎	慶應義塾大学病院	血液内科
小澤 幸泰	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	血液内科
加藤 淳	慶應義塾大学病院	血液内科
河野 彰夫	愛知県厚生農業協同組合連合会 江南厚生病院	血液・腫瘍内科
高木 伸介	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	血液内科
高見 昭良	愛知医科大学 内科学講座	血液内科
田中 正嗣	(独)神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター	血液・腫瘍内科(血液)
玉置 広哉	兵庫医科大学病院	血液内科
増岡 和宏	国家公務員共済組合連合会 三宿病院	血液内科
増子 正義	新潟大学医歯学総合病院	造血・免疫細胞療法センター／血液内科
宮崎 泰司	長崎大学病院	血液内科(原研内科)
芦田 隆司	近畿大学病院	血液・膠原病内科
臼杵 憲祐	NTT 東日本関東病院	血液内科
衛藤 徹也	国家公務員共済組合連合会 浜の町病院	血液内科
太田 秀一	札幌北楡病院	血液内科
中尾 眞二	金沢大学医薬保健研究域医学系	血液内科学
池田 宇次	静岡県立静岡がんセンター	血液・幹細胞移植科
石井 一慶	関西医科大学総合医療センター	血液腫瘍内科
糸永 英弘	長崎大学病院	血液内科(原研内科)
小林 寿美子	独立行政法人 東京都健康長寿医療センター	血液内科／輸血・細胞療法科
町田 真一郎	東海大学医学部附属病院	血液腫瘍内科
青木 一成	京都大学大学院医学研究科	血液・腫瘍内科学
青木 淳	独立行政法人労働者健康安全機構 関東労災病院	血液内科
康 秀男	大阪公立大学大学院医学研究科	血液腫瘍制御学
小沼 貴晶	東京大学医科学研究所附属病院	血液腫瘍内科
土岐 典子	がん・感染症センター 都立駒込病院	血液内科
宮尾 康太郎	安城更生病院	血液・腫瘍内科
森下 喬允	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院	血液内科
吉永 健太郎	東京女子医科大学病院	血液内科
杉盛 千春	福井県済生会病院	内科
立花 崇孝	(独)神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター	血液・腫瘍内科(血液)
米澤 昭仁	小倉記念病院	血液内科
竹田 淳恵	京都大学医学部附属病院	血液内科
木田 理子	NTT 東日本関東病院	血液内科

芹澤 憲太郎	近畿大学病院	血液・膠原病内科
水牧 裕希	金沢大学附属病院	血液内科
榎並 輝和	静岡県立静岡がんセンター	血液・幹細胞移植科
下村 良充	地方独立行政法人神戸市民病院機構神戸市立医療センター中央市民病院	血液内科
名島 悠峰	がん・感染症センター 都立駒込病院	血液内科
片山 雄太	広島赤十字・原爆病院	血液内科部
川島 一郎	山梨大学医学部附属病院	血液・腫瘍内科
黒澤 修兵	横浜市立市民病院	血液内科
清水 拓也	京都大学医学部附属病院	血液内科
辻 紀章	金沢大学附属病院	血液内科
安藤 太基	(独)神奈川県立病院機構 神奈川県立がんセンター	血液・腫瘍内科(血液)
小西 達矢	愛媛大学医学部附属病院	血液・免疫・感染症内科学
但馬 史人	独立行政法人国立病院機構 米子医療センター	血液腫瘍内科
塚本 祥吉	千葉大学医学部附属病院	血液内科
北尾 章人	神戸大学医学部附属病院	腫瘍・血液内科
中村 文乃	愛知医科大学病院	血液内科
藤岡 真知子	(地方独立行政法人)佐世保市総合医療センター	血液内科
梅澤 佳央	東京医科歯科大学病院	血液内科
永田 安伸	日本医科大学付属病院	血液内科
萩原 真紀	横浜市立大学附属病院	血液・リウマチ・感染症内科
原 隆二郎	東海大学医学部内科学系	血液腫瘍内科
福田 貴規	国立がん研究センター中央病院	小児腫瘍科(造血幹細胞移植科)
松田 健佑	東京大学	血液・腫瘍内科
宮腰 重三郎	東京都健康長寿医療センター	血液内科
田村 直紀	地方独立行政法人京都市立病院機構 京都市立病院	血液内科
三崎 柚季子	自治医科大学附属さいたま医療センター	血液科
上田 智朗	大阪大学大学院医学系研究科	血液・腫瘍内科学
長田 浩明	京都府立医科大学	血液内科
中舎 洋輔	大阪公立大学医学部附属病院	血液内科・造血細胞移植科
布施 香子	新潟大学医歯学総合病院	輸血・再生・細胞治療センター／血液内科
迎 純一	横浜市立みなと赤十字病院	血液内科

2. 会議開催記録(2022年1月-12月)

日時	場所	会議内容
2022年5月12日	zoom webinar/パシフィコ 横浜ノース 4F G411	WGの活動、新規研究提案、プロジェクトの進捗状況等

3. メーリングリストによる意見交換（メーリングリスト開設から 2022 年 12 月末時点まで）
（約 930 ）回 ※メーリングリストを使用できなかった期間があり、正確な数値は不明

4. WG の今後の活動方針・抱負など

これまでに申請されている研究の論文化を積極的にすすめていくとともに、委員長交代を機に新たな研究の開始を始めとした WG の活性化を期待したいと思います。